

カーシェアリング社会実験(最終報告)

< 目 次 >

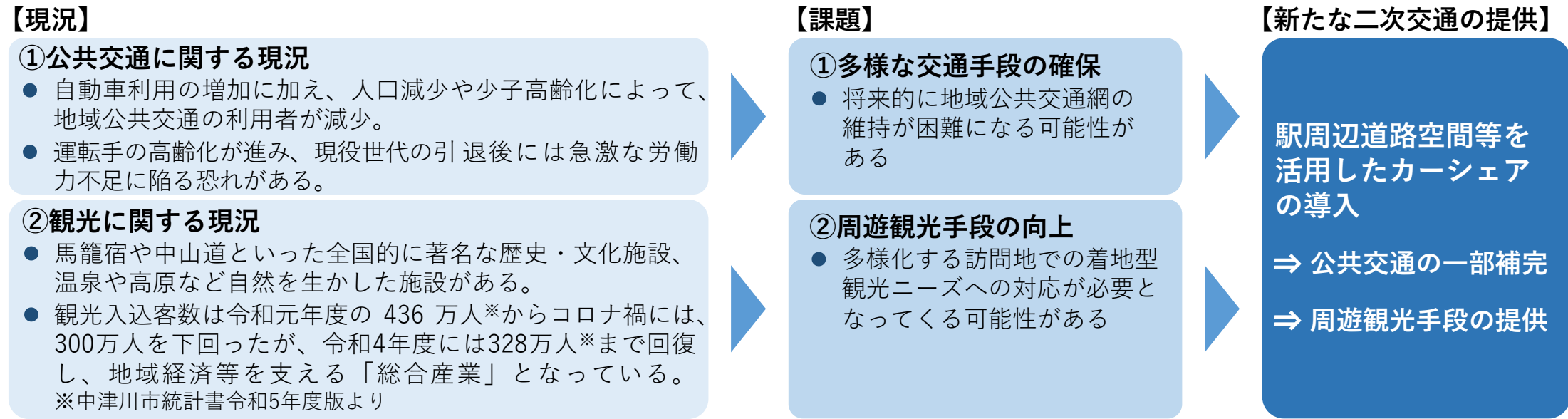
1. カーシェアリング社会実験の概要と検証項目	 2
2. 交通結節点機能の向上の可能性に関する取りまとめ	 9
3. 道路空間利用の可能性に関する取りまとめ	16
4. 今後の展望	20

令和7年1月28日

1. カーシェアリング社会実験の概要と検証項目

■中津川市の地域公共交通を取り巻く現況と課題

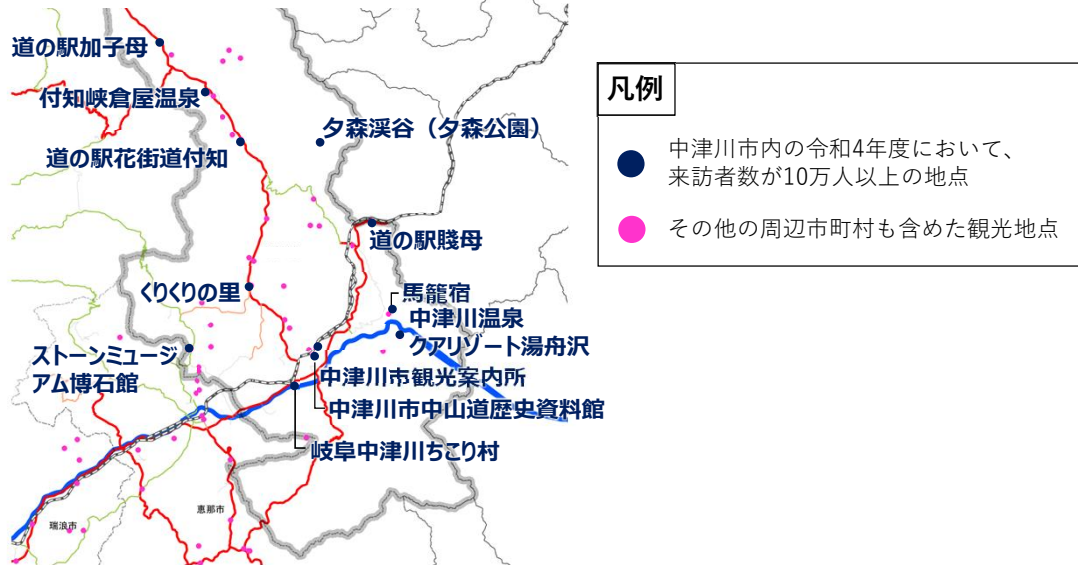
● **多様な交通手段の確保、周遊観光手段の向上**に資する交通手段としてカーシェアを検討



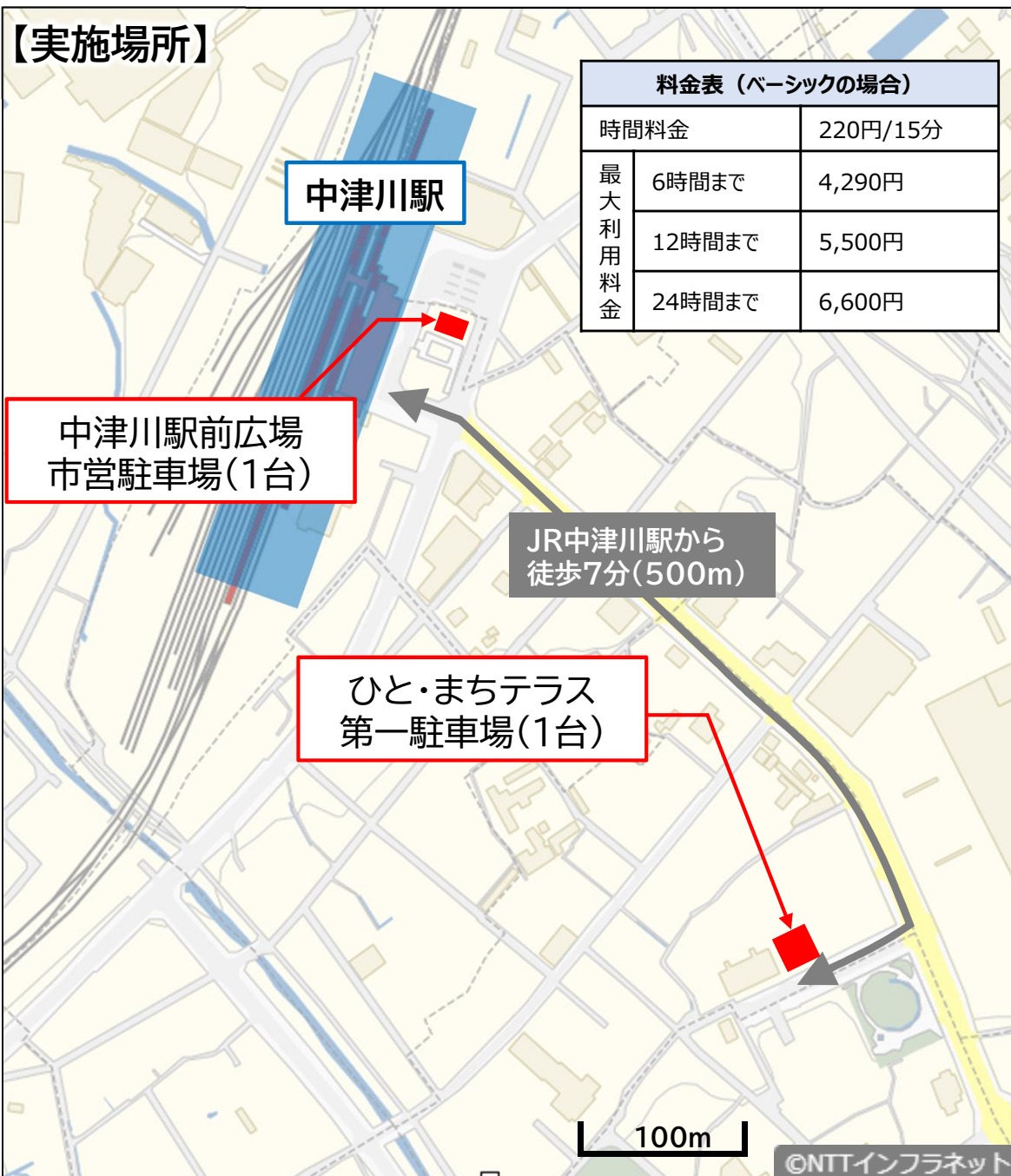
【施設別の観光入込客数】

	施設名	観光入込客数（人）		増減率 (R3-R4)
		R3	R4	
中津川駅 周辺	岐阜中津川ちごり村	204,475	254,296	124.4%
	中山道歴史資料館/中山道	121,389	220,614	181.7%
	駅前観光案内所にぎわい特産館	158,053	173,029	109.5%
馬籠宿・ 妻籠宿	馬籠宿	235,325	392,135	166.6%
	道の駅「賤母」	262,054	309,562	118.1%
	中津川温泉クアリゾート湯舟沢	99,107	120,210	121.3%
付知地区	道の駅「花街道付知」	239,885	279,355	116.5%
	付知峡倉屋温泉	88,206	121,290	137.5%
	道の駅「加子母」	253,132	262,101	103.5%
苗木地区	くりくりの里	239,537	175,338	73.2%
その他	夕森溪谷	59,524	100,527	168.9%
	ストーンミュージアム博石館	69,643	123,146	176.8%

【中津川市内の観光地点】



【実施場所】



【目的】

- 公共交通を補完し、周遊観光手段の提供につながる新たな二次交通の提供により、駅前の滞留抑制や、観光地の分散を促進する。
- 道路の社会実験として都市部で実施されているカーシェア（道路空間活用）の、地方部への展開を推進する。

【期間】

ひと・まちテラス第一駐車場
令和6年7月12日～11月30日
中津川駅前広場市営駐車場
令和6年8月9日～11月30日

【利用時間】

24時間

【運営事業者】

タイムズモビリティ株式会社（公募による選定）

■実施状況

- ・24時間利用可能なカーシェアステーションを設置するとともに、複数の広報媒体を活用して社会実験を幅広く周知

【各カーシェアステーション】



ひと・まちテラス第一駐車場



中津川駅前広場市営駐車場

【対応状況】



24時間出入り可能とするため、夜間はポールを設置
(ひと・まちテラス)

駅前広場に案内看板を
設置（中津川駅前広場
市営駐車場）



【広報の実施】

広報手段	日時
記者発表	・7月11日 ・8月5日
ポスター (飲食店など)	・8月中旬 ～11月30日
ポスター (中津川駅構内)	・8月12日 ～11月24日
広報看板 (中津川駅前広場)	・8月7日 ～12月2日

駅構内でのポスター掲示



Times
CAR

国土交通省

実験期間：令和6年11月30日まで

中津川市駅前カーシェア社会実験

自然豊かで歴史のあるまち「中津川市」を カーシェアで思う存分堪能しよう！

観光地におけるカーシェアリング導入による観光二次交通への有効性や道路の社会実験として現在行っている都市部のカーシェア（路肩活用）において、地方部を含め、展開を検証・推進するための社会実験です。

ベンリでミチカタイムスのカーシェア

日本全国の
スマートフォンで
簡単に利用可能！

24時間
いつでも
利用可能！

リサイクル、
環境にやさしい！

15分
320円〜

タイムスのカーシェアの入会はこちら

スズカー入会

※中津川市駅前エリアは、
中津川市観光案内所にて入会可能！

中津川市観光案内所
中津川市駅前エリア

中津川市の位置

実験場所（中津川駅）周辺の地図

中津川市内の観光地点

■カーシェア社会実験の概要

- 自然豊かで歴史のあるまち「中津川市」を、カーシェアで思う存分堪能しよう！
- 自然豊かで歴史のあるまち「中津川市」を、カーシェアで思う存分堪能しよう！
- 自然豊かで歴史のあるまち「中津川市」を、カーシェアで思う存分堪能しよう！
- 自然豊かで歴史のあるまち「中津川市」を、カーシェアで思う存分堪能しよう！
- 自然豊かで歴史のあるまち「中津川市」を、カーシェアで思う存分堪能しよう！

■アンケートへの協力のお願い

社会実験を実施するためにWEBアンケートを
実施しております。実験に参加された方には別途
アンケートフォームを付添せさせていただきます
ので、ご協力をお願いいたします。

社会実験に関するお問い合わせ

国土交通省 中部地方整備局

〒460-8514 名古屋市中区三の丸2丁目5番1号

TEL.052-953-8171

■効果検証項目

・中津川市の現況と課題を踏まえ、交通結節点機能の向上に向けた「**新たな二次交通の可能性**」を検証するとともに、カーシェア車両の車室確保に関する「**道路空間利用の可能性**」を検証

検証項目		調査対象と調査事項			
		カーシェア利用者	駅前広場利用者	管理者・事業者	
				道路管理者 道路安全管理者 施設管理者 等	鉄道事業者 バス事業者 タクシー事業者 等
1. 交通結節点機能の 向上の可能性 〔観光地における カーシェア導入による新たな二次 交通提供の効果〕	1-1 カーシェアの利用 目的・利用時間帯・ 目的地に関する検証	・カーシェアの利用実 態(プローブデータ解 析) ・カーシェア利用者の 行動特性・行動変容 (アンケート調査)	・駅前広場利用者の周 遊行動 (アンケート調査)		・通常時における公共 交通の利用実態 (ヒアリング調査)
	1-2 カーシェアを利用 した周遊行動特性 に関する検証				
	1-3 カーシェアへの転 換意向に関する検証		・駅前広場利用者の周 遊行動へのカーシェ ア利用可能性 (アンケート調査)		
2. 道路空間利用の 可能性 〔地方部における 道路空間を利用 したカーシェア用 車室確保の可能性〕	2-1 道路空間利用の可 能性に関する検証	・車室を置く場所を 例示し、利用可能性や 安全性、利便性等に ついて意向を把握 (アンケート調査)		・道路空間での車室確 保に必要な条件 (管理面、構造等) (ヒアリング調査)	・駅周辺道路空間への カーシェアリング設置 に対する意向 (ヒアリング調査)

■各データの概要

・カーシェア利用者・駅前広場利用者・管理者・事業者に関する**4つのデータ**を取得・分析

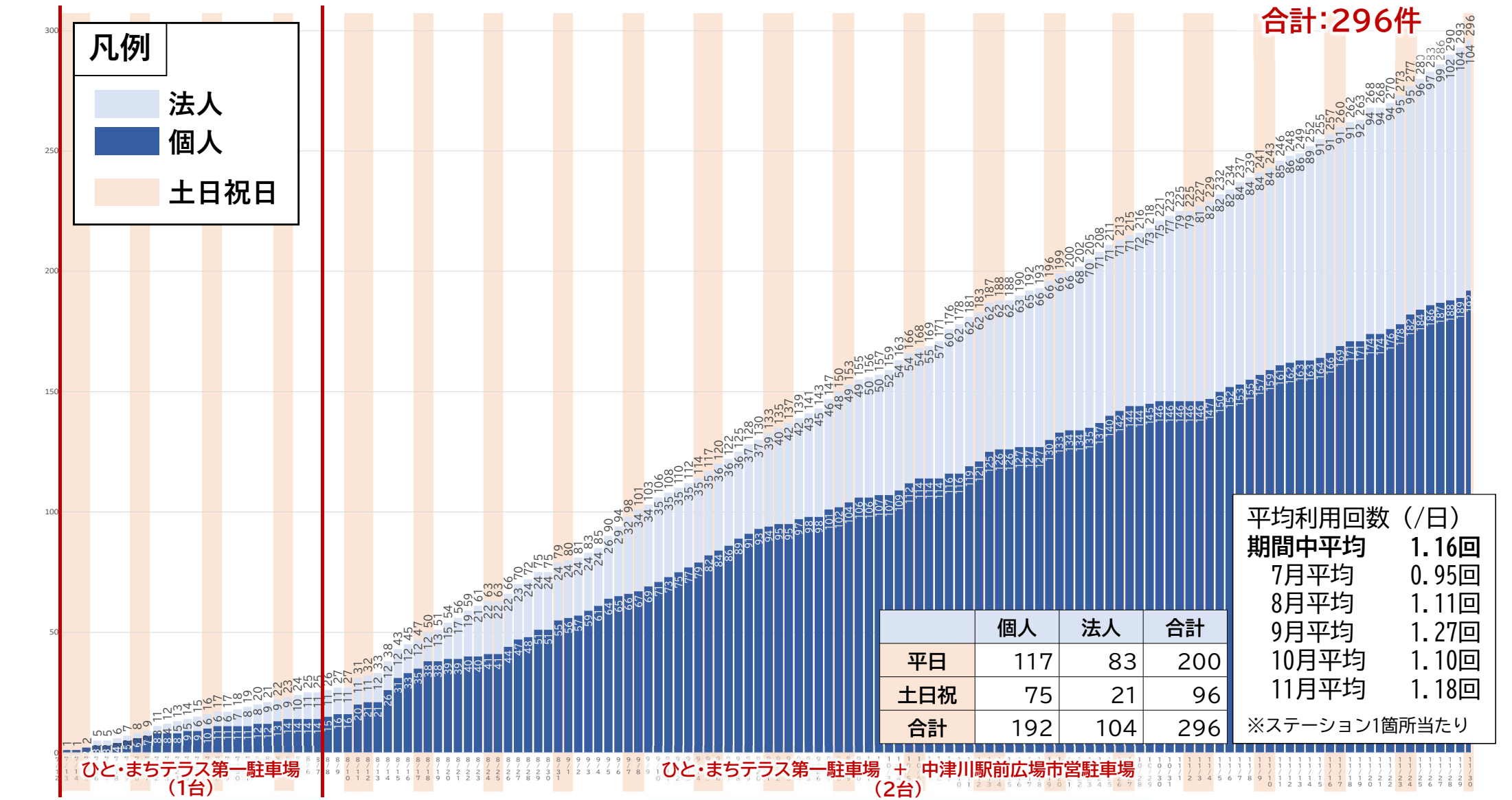
	カーシェア利用者		(C) 駅前広場利用者 アンケート調査	(D) 管理者・事業者 ヒアリング調査
	(A) プロブデータ	(B) アンケート調査		
分析目的	・カーシェア利用者の行動を把握	・カーシェア利用者の属性やカーシェアによる行動変化、道路空間利用を把握	・駅前広場利用者の公共交通に関する利用実態やカーシェアへの転換意向を把握	・カーシェア社会実験の実施でみられたカーシェアの課題や今後の展望を把握
対象	・カーシェア利用者		・駅前広場利用者	・カーシェア社会実験関係者
実施期間	・社会実験期間中	・社会実験期間中	・11月7日(木)～10日(日)	・12月13日(金)～16日(月)
調査方法	・タイムズよりGPSプロブデータおよび利用実績データを受領	・アンケート（回答用WEBページへのアクセスを誘導及びメールを利用者に対して配信）	・中津川駅改札口及びバス乗り場にて、非カーシェア利用者に対してアンケート	・カーシェア社会実験関係者に対して対面によるヒアリング
集計結果	■ 1ヵ月単位の利用件数 7月：19件、8月：60件 9月：76件、10月：68件 11月：73件 合計：296件	・ 48件 （回答率：16.2%）	[平休区分] 平日：82件、休日：114件 [国籍区分] 日本人：140件、外国人：56件 合計：196件	—
分析項目	【GPSプロブデータ】 ○ 立ち寄り箇所、滞在時間 ○ 走行経路 【利用実績データ】 ○ 利用者の属性 ○ 利用時間、走行距離 ○ 予約登録日 ○ 複数回利用者	○ 利用者属性 ○ 利用目的 ○ カーシェアステーションまでの交通手段 ○ カーシェアを利用しなかった場合の交通手段 ○ カーシェアによる行動の変化 ○ 利用者の満足度 ○ 道路空間を活用したカーシェアステーションの課題	○ 利用者属性 ○ 利用目的 ○ 中津川駅までの交通手段 ○ 交通手段の選定理由 ○ 交通手段に関する要望 ○ カーシェアの認知度、利用に関する今後の展望	○ 普段の交通機関利用者の概況 ○ 社会実験実施中に生じた課題 ○ カーシェアステーションを設置した効果 ○ 継続的なカーシェアステーション設置の可能性 ○ 道路空間での車室確保に必要な条件

※各データの詳細は資料編に掲載

1-4 実施結果の概要

■カーシェア日別利用者数の累計

- 1箇所当たりの日利用回数は、7月:0.95回、9月:1.27回と利用頻度が増加しており、期間中における平均利用回数は**1.16回**であった。



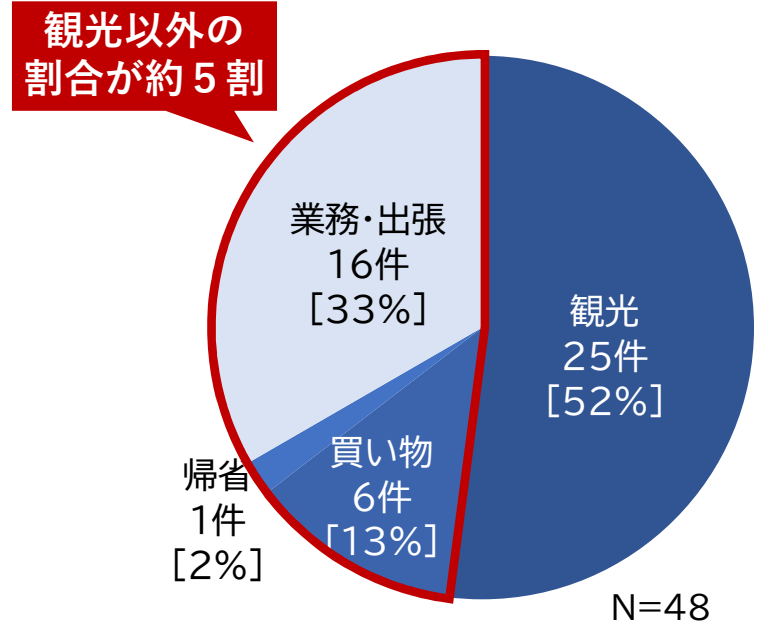
2. 交通結節点機能の向上の可能性の取りまとめ

2-1 カーシェアの利用目的・利用時間帯・目的地に関する検証

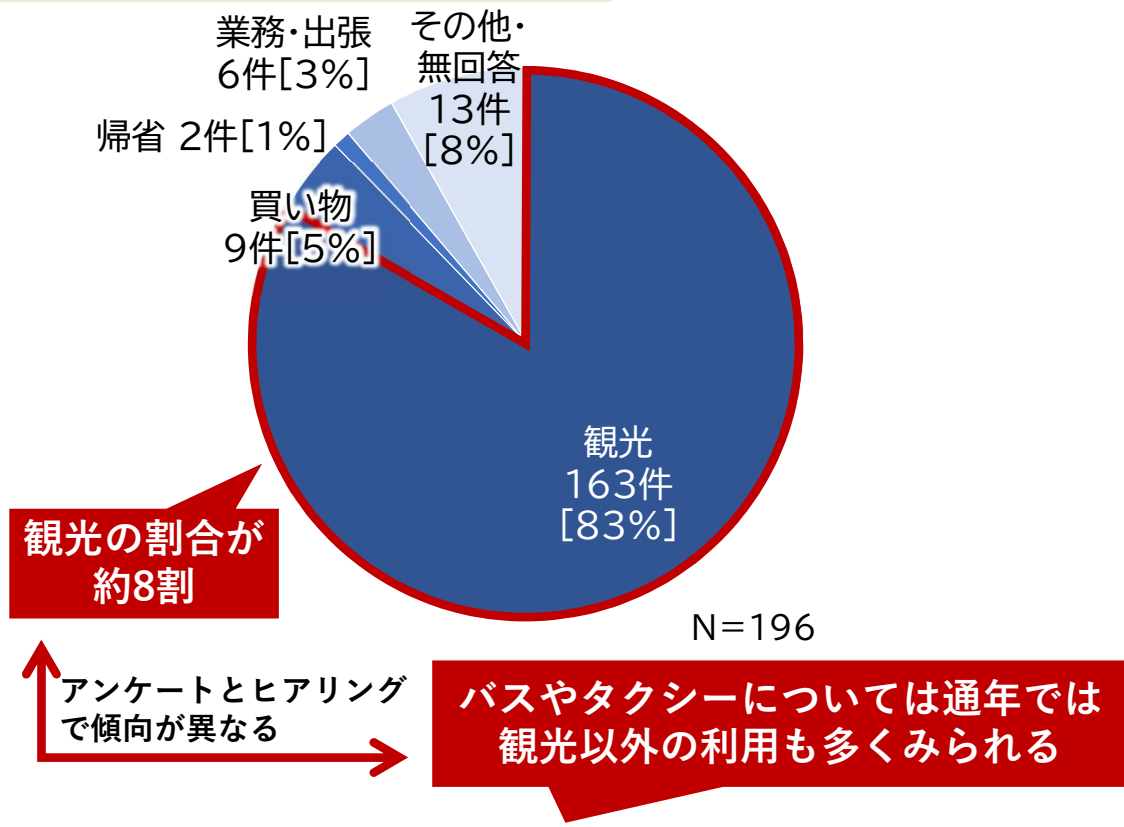
■利用目的

- カーシェア利用者は、駅前広場利用者よりも**観光目的以外の割合が高い**
- 管理者・事業者ヒアリングでは、既存二次交通の**日常利用に関する意見**も聞かれた

【カーシェア利用者（B）】



【駅前広場利用者（C）】



○（例）カーシェアを交通手段として選んだ理由
・JR中央線中津川以北の本数が少ないことから、車での移動が便利だと思ったから。



- 【管理者・事業者ヒアリング（D）】
- 平日のバス利用は地域住民による日常利用がほとんど。
 - タクシー利用は観光以外での利用も多くみられる。
 - 観光シーズンにおいては、バス・タクシーともに外国人による観光利用が多い。

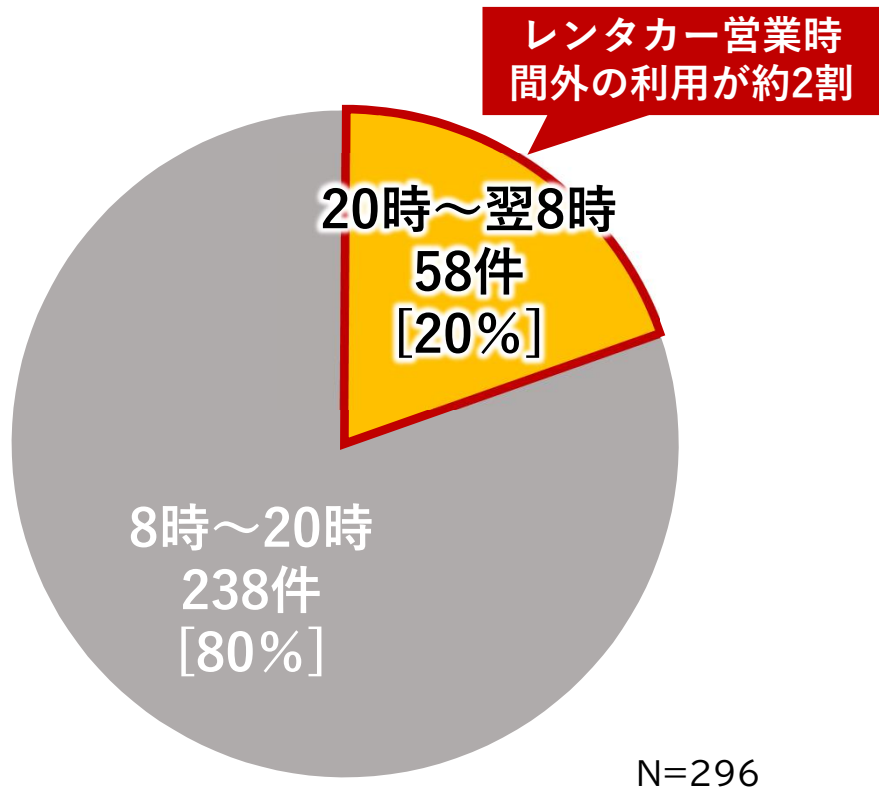
2-1 カーシェアの利用目的・利用時間帯・目的地に関する検証

■利用時間帯

・レンタカー営業時間外(20時～翌8時)にカーシェアを利用開始・終了した人は約2割

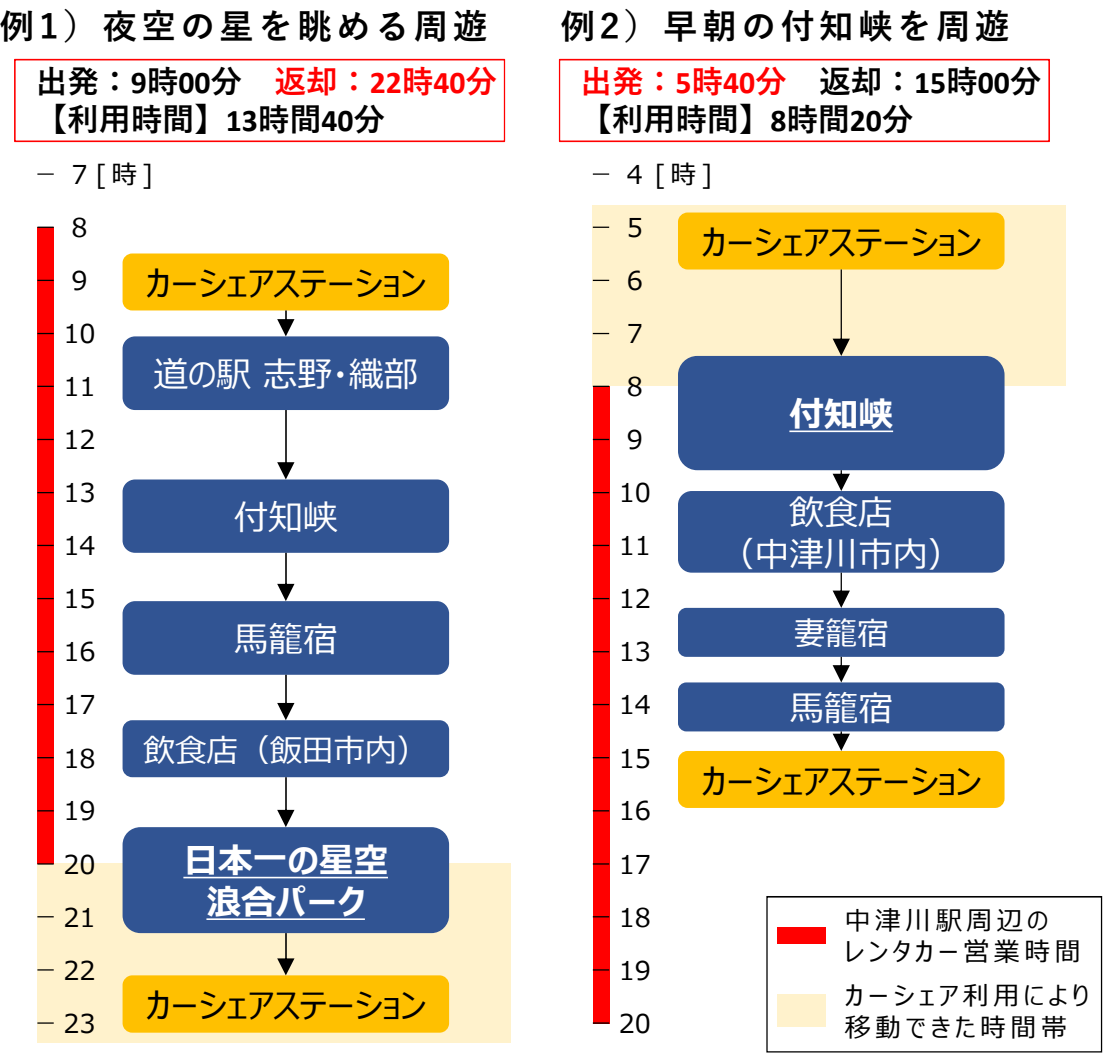
【カーシェア利用者 (A)】

【利用時間帯】



※ (参考) 公共交通の利用時間帯
バス…中津川駅発6時45分/中津川駅着20時47分
タクシー…配車を最長で6時～翌2時まで受け付け

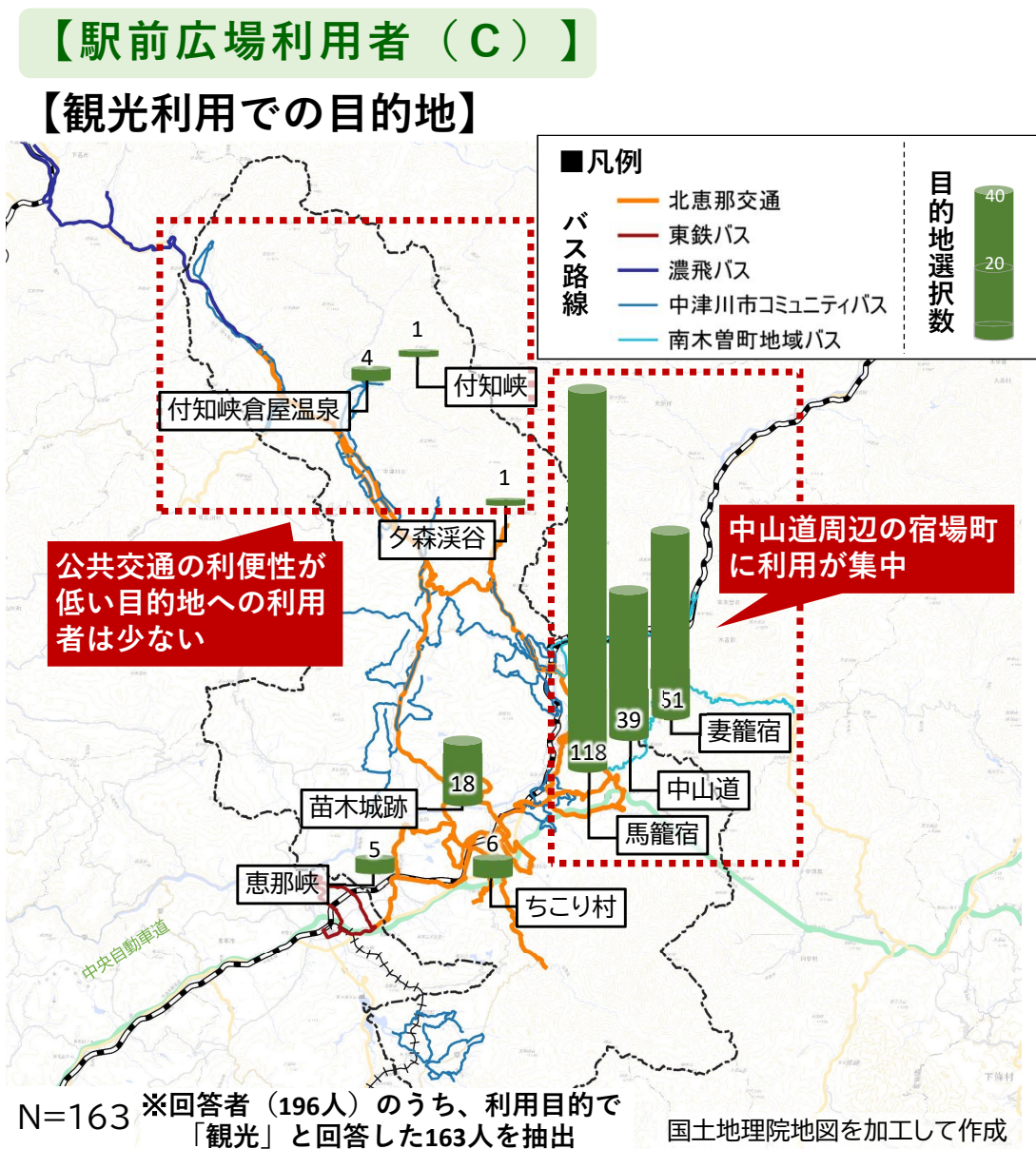
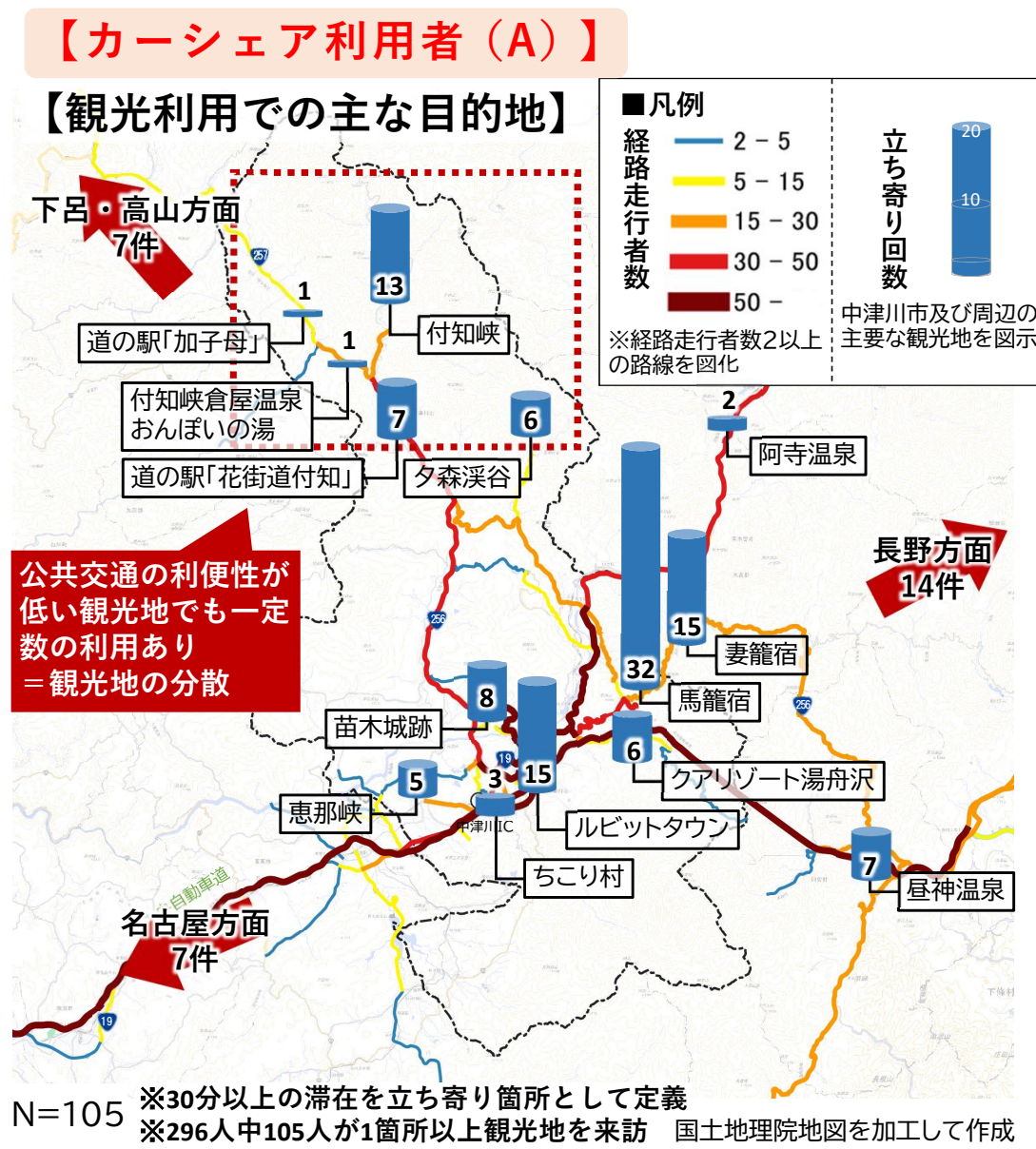
【夜間・早朝時間帯利用の例】



2-1 カーシェアの利用目的・利用時間帯・目的地に関する検証

■目的地

- カーシェア利用者は、**遠方の目的地への移動手段**としても活用

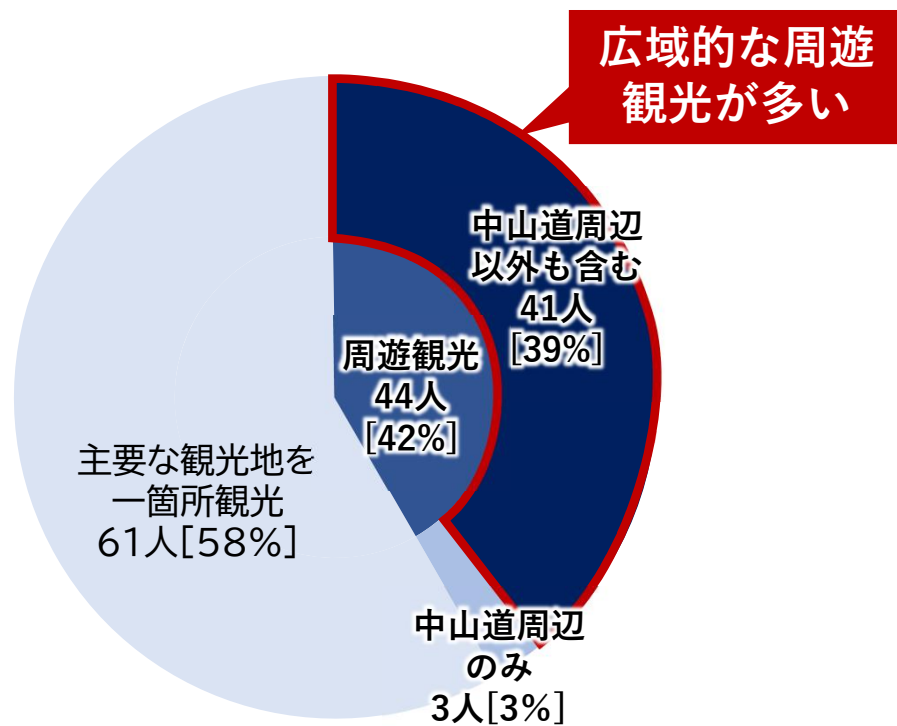


2-2 カーシェアを利用した周遊行動特性に関する検証

■周遊観光割合の比較

・カーシェア利用者は、**中山道周辺以外も含めた広域的な周遊観光**の割合が高い

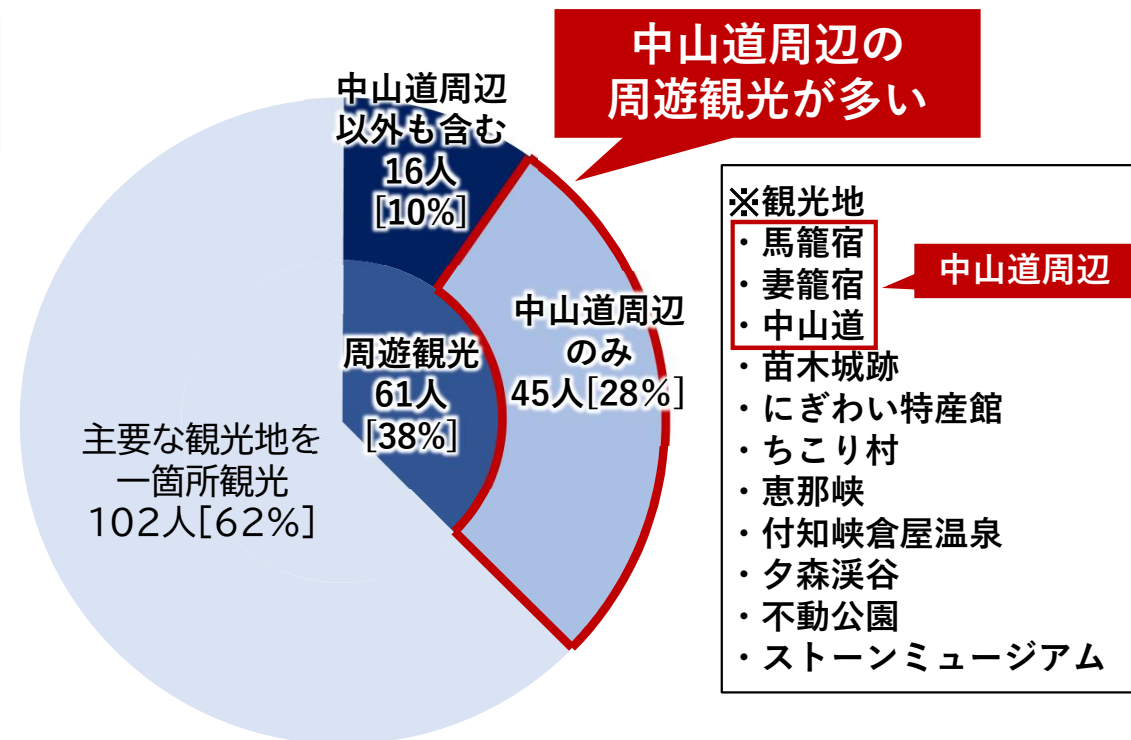
【カーシェア利用者（A）】



N=105

※観光地を1箇所以上来訪したカーシェア利用者（105人）の内訳

【駅前広場利用者（C）】



N=163

※観光目的（163人）の駅前広場利用者の内訳

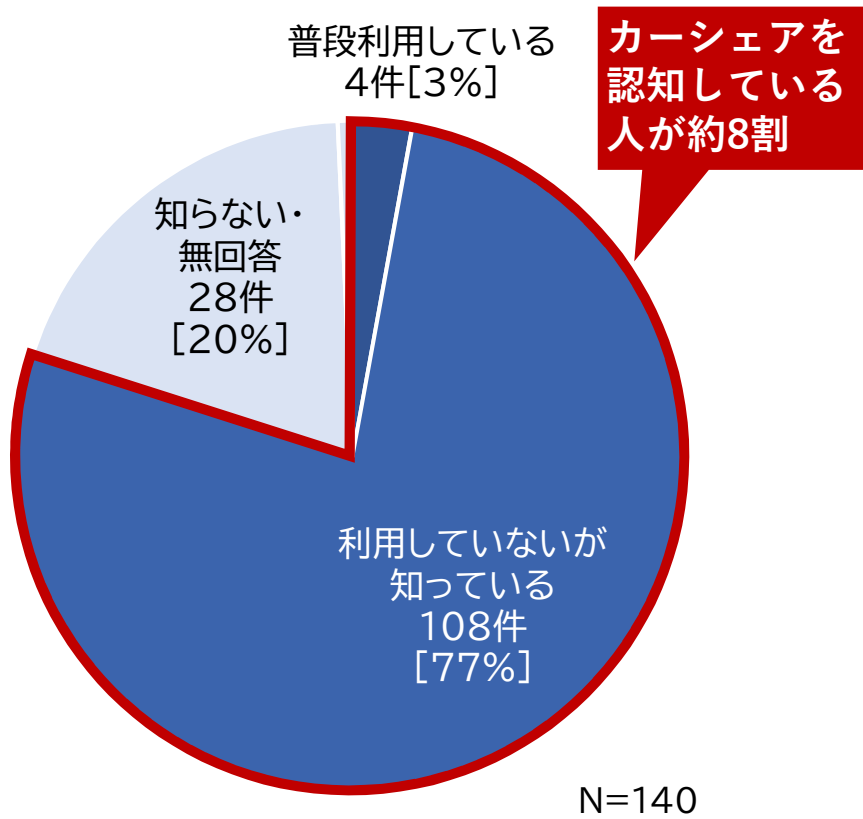
2-2 カーシェアへの転換可能性に関する検証

■既存二次交通からカーシェア利用への転換意向

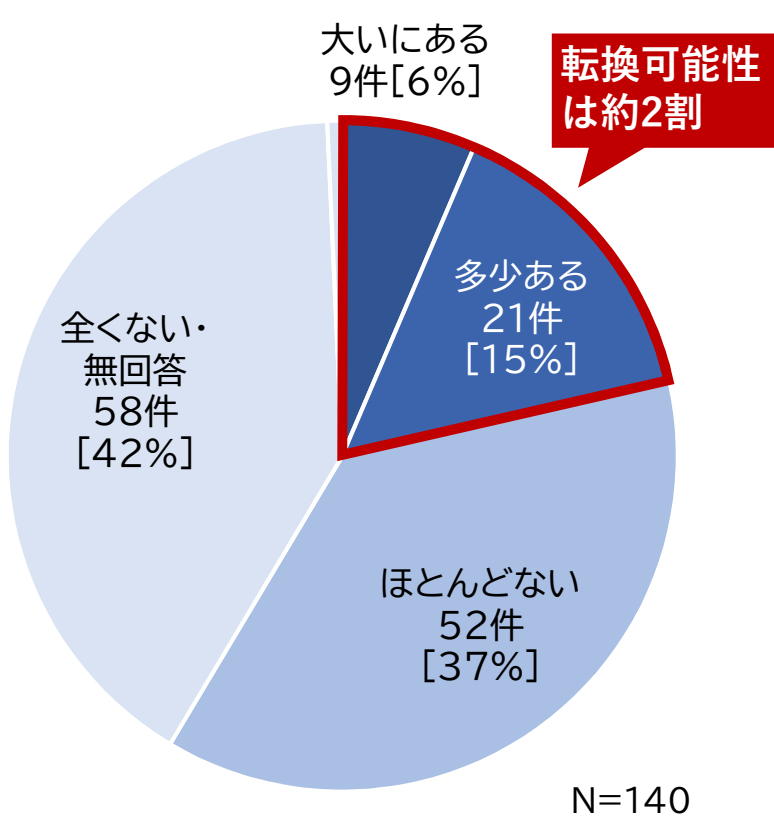
- ・ 駅前広場利用者のうち、**カーシェアを認知している人は約8割**
- ・ カーシェアを**今後利用する可能性がある人(転換可能性)**は約2割

【駅前広場利用者（C）】

【カーシェアの認知度】



【カーシェアを今後利用する可能性】



交通結節点機能の向上の可能性

カーシェアの導入に関する検証結果

①利用目的・利用時間帯・目的地に関する検証

利用目的

・ 日常利用や出張など、**観光目的以外の利用**が多い

利用時間帯

・ 公共交通では**網羅しきれないニーズに対応**できる可能性

目的地

・ バスよりも**広域的な目的地に対する利用**が想定

②周遊行動特性に関する検証結果

・ **広域的な周遊観光の促進**に寄与する可能性

③転換意向に関する検証結果

・ 既存の二次交通利用者が**カーシェアを今後活用**する可能性

カーシェアは**新たな二次交通**となる可能性がある。

3. 道路空間利用の可能性に関する取りまとめ

3-1 道路空間利用の可能性に関する検証

■道路空間を活用した車室確保に関する利用実績と立地条件

- ・ 駅前広場のカーシェアステーションの方が、利用回数が多い

【利用実績】



【カーシェア利用者 (B)】

【カーシェアステーションを選んだ理由】

中津川駅前市営駐車場

- ・ 駅から近いため。(複数回答)

ひと・まちテラス第一駐車場

- ・ 中津川駅前市営駐車場が空いていなかったため。(複数回答)

【ステーション毎の平均利用回数】

平均利用回数 (/日)	ひと・まちテラス第一駐車場	中津川駅前広場市営駐車場
期間中平均	1.02回	1.33回
7月平均	0.95回	
8月平均	0.87回	1.43回
9月平均	1.17回	1.37回
10月平均	1.00回	1.19回
11月平均	1.10回	1.33回

【管理者・事業者ヒアリング (D)】

■管理者

- ・ 駅前広場は送迎利用で混み合うことから、設置が難しいと想定される。
- ・ 法律の範囲内で実施するのであれば、道路空間にカーシェアステーションを設置することは問題ない。

■事業者

- ・ 駅前広場に設置するよりは駅周辺の道路空間に設置してもらった方が駅前広場の混雑も緩和されるため望ましい。
- ・ 駅前広場の一角が恒常的に設置されるのは交通動線の観点から危険である。

■道路空間利用における配慮事項

・道路空間利用のカーシェアステーションでは**安全性への配慮**が必要

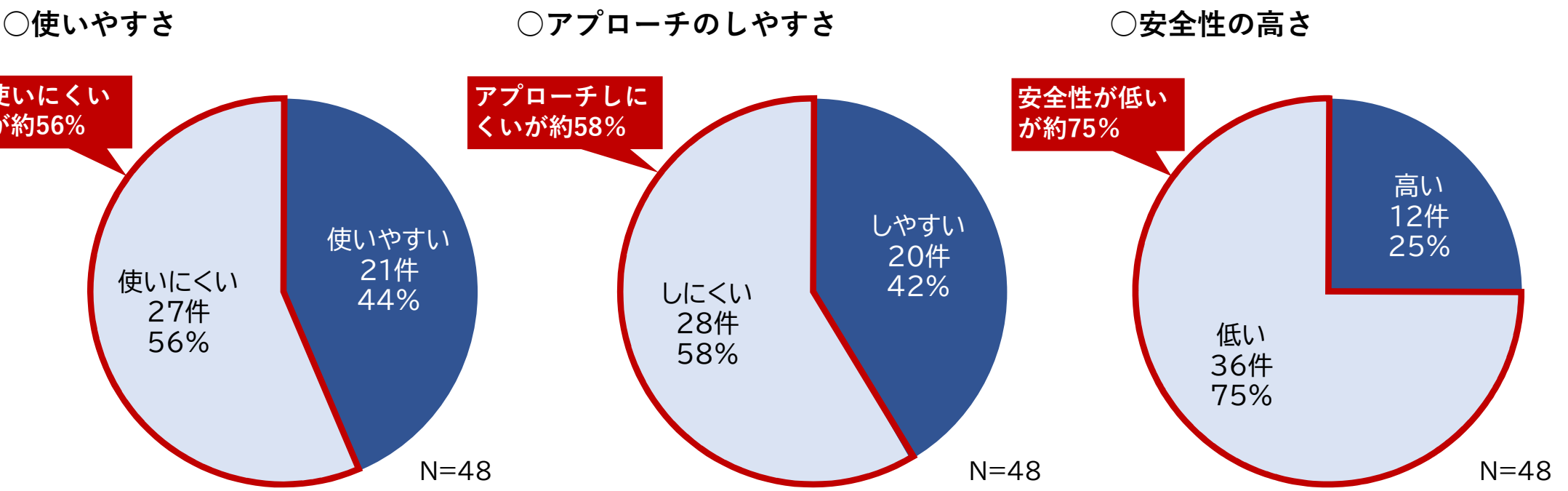
【カーシェア利用者（B）】



←道路空間のカーシェアステーション設置事例
(アンケート調査での提示写真)

【質問対象者】 中津川駅前市営駐車場、または、ひとまちテラス第一駐車場のカーシェア利用者
【質問内容】 今回のカーシェアステーションと比較して、「道路空間のカーシェアステーション」を以下の3つの視点で評価してください
→使いやすさ・アプローチしやすさ・安全性

今回のステーションと比較した道路空間のステーションの評価



道路空間利用の可能性

道路空間利用に関する検証結果

① 道路空間利用の可能性に関する検証

利用実績と立地条件

- ・ 駅前広場のカーシェアステーションの方が、利用回数が多い

道路空間利用における配慮事項

- ・ 道路空間利用のカーシェアステーションでは**安全性への配慮**が必要

道路空間を利用するには、**利用者ニーズの把握**や**関係者協議**が必要

4. 今後の展望

社会実験検証結果とりまとめ

交通結節点機能の向上の可能性

- ・カーシェアは**新たな二次交通**となる可能性がある。

道路空間利用の可能性

- ・道路空間を利用するには、**利用者ニーズの把握**や**関係者協議が必要**

今後の展望

- ・中津川駅前においては、「交通手段の選択肢の増加」や、「便数・台数の増加」等の**多様化する利用者ニーズに対応**することが求められている
- ・多様化する公共交通への利用者ニーズに対して、カーシェアが役割を担い、**公共交通を補完することが期待される**

- ◆ カーシェアの導入においては、地域公共交通網の維持・向上に向けて、既存の二次交通と連携した取り組みが求められる
- ◆ 公共交通サービスの向上により、周遊観光の機会の創出が期待されるとともに、利用者の移動利便性や満足度の向上につながることを期待する

【駅前広場利用者（C）】

【公共交通に対する要望（複数回答可）】

